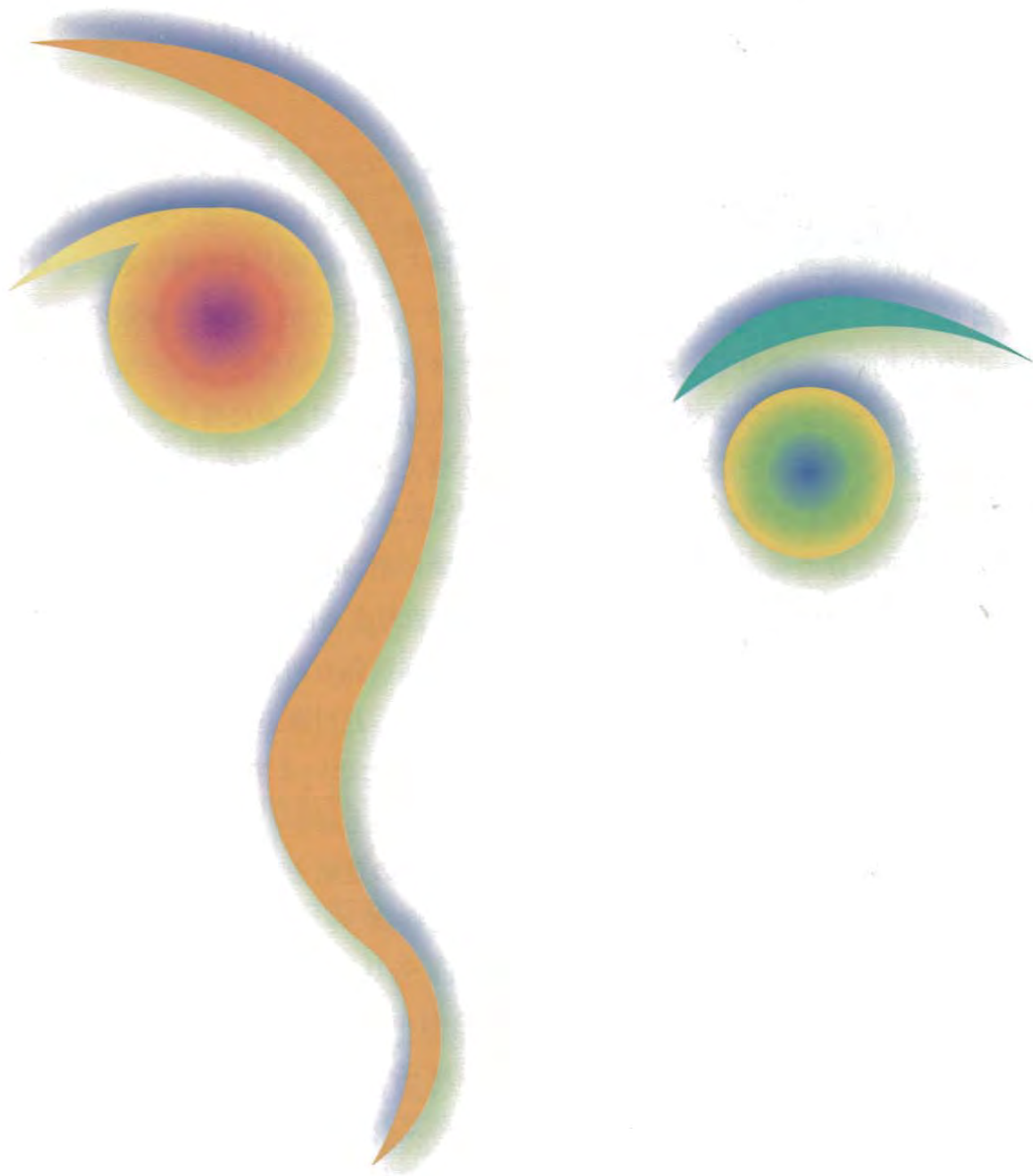


富山県アイバンク  
だより



## 献眼提供者遺族としての感謝

富山市 東 勝彦様  
百合子様

「さしのべる眼差し」のパンフレットを手にも不安を覚えながらもアイバンクへ電話を掛けたのは、父が亡くなる2週間程前でした。登録もしていない父の献体・献眼について親族で迷っていたからです。受話器の向こうから聞こえる優しくそうな声に、ホッとした私は、まず「年齢が91才でも条件に合うかどうか、献体と献眼の違い、摘出手術の場所、家族の手続きの仕方、取るべき行動について」等、一気に質問致しました。その一つひとつをコーディネーターの入江さんが丁寧に答えて下さいました。その頃には、私の不安は拭い去られ感動すら覚えたものでした。その後、もう一度ゆっくりと父の意志を思い出し、考えをまとめてみる事にしました。「献体なら一眼だけ戴き、献眼だけの場合は二眼戴きます」の言葉に結論を絞り、登録のハガキを出した翌日に父はこの世を去りました。病に伏して2カ月、入院して27日という短い時間の中で、私達家族はこの決断を下したのでした。病院側も初めての眼球摘出手術に、看護婦さん達も立合われたと聞きました。葬儀には、井村理事長さんから大変心のこもった弔辞を読んでいただき、父もさぞ喜んでいる事と思います。

生前より粉骨惜しまず働く父でしたので、死後も誰かの目になって生きているのだと思うと心が和みます。角膜移植が成功したとの連絡をいただいた時は、本当に嬉しくまた安堵致しました。早速お世話になった病院へ、挨拶と移植手術の成功を報告に行きました。

生命の灯ともしびが消え入る間に、迷いながらも一歩踏み出して電話を掛けた事により、私達はアイバンクの方々との素晴らしい出合いをさせていただきました。

「献眼は人生最後の奉仕であり、最高のお布施であると信じます」

この言葉を心に刻み、これから出会う一人でも多くの人達とアイバンクについて語っていきたいと考えております。

# ジャヤワルデネ大統領 を偲んで



富山県アイバンク理事長  
井村 東司三

今を去る2年半前、スリランカの初代大統領が90才で逝くなって、一眼を日本へ送って頂いたのを昨日のここのように思い出します。アイバンクについて、以前から関係の深かったこともあって、親日家の大統領の御遺志により為されたことです。

同氏は昭和26年、米、サンフランシスコでの対日講和会議で、対日賠償請求権を放棄すると宣言された、日本の恩人であります。改めて敬慕の念と御冥福を祈ること、皆様にも共鳴して頂きたいと思えます。

スリランカもご承知の通り、佛教王国ですが、現世に於ける善行が来世のより良い生まれ変りを約束されると信じられていると聞きました。献眼は一生最後の善行として、受けとめられている訳です。

わが国でも、佛教では御布施の筆頭に「捨身施」を掲げてあります。ジャヤワルデネ大統領の御遺徳に報いたいと念じています。

# 献眼者ご芳名 平成10年4月～平成11年3月

## 平成10年

- 5月 故 匿名希望 様 (福光町)  
8月 故 広瀬 敏則様 (富山市)  
故 東 善治様 (富山市)  
故 堀 トシ様 (富山市)  
10月 故 土肥喜久夫様 (富山市)

## 平成11年

- 2月 故 関口 瑛井様 (魚津市)  
3月 故 桶屋 宗吉様 (黒部市)  
故 梅嶋 みさ様 (福野町)  
故 亀谷 春男様 (黒部市)  
4月 故 島田 則子様 (黒部市)  
故 山口 定雄様 (富山市)  
5月 故 下関 精吉様 (富山市)  
故 神田フミヲ様 (上市町)

## アイバンク運動に寄せて

富山県厚生部長 原 徳壽



平成10年4月に富山県厚生部長に就任以来12人の献眼者のご遺族の方々に厚生大臣の感謝状を伝達させていただきました。献眼は、故人の崇高なご遺志と遺族のみなさまの深いご理解によりなされるものであり、感謝状伝達式の際は心からの感謝の気持ちを述べてまいりました。

財団法人富山県アイバンクは、平成3年12月の設立以来、献眼の普及啓発、角膜提供者の募集・登録、医療機関との連絡調整等、幅広い活動を積極的に行っておられ、皆様方のご尽力により角膜提供登録者は16,500人を超え、献眼者も80人強に達したと聞いております。また、待機患者は20人あまりと富山県の人口を考慮しても少ないことは、正に「生きる光を与える」アイバンク活動の成果ではないかと考えております。

さて、角膜を含めた臓器移植に関しては、平成9年10月に「臓器の移植に関する法律」が施行され、脳死と判定された方からの臓器移植が可能となりました。それを受けて本年2月から3月にかけて、わが国初の脳死判定および臓器移植が行われ、移植医療の新しい時代が始まろうとしています。

富山県においては、富山県アイバンクをはじめとする臓器バンクの活動を支援するとともに、アイバンクを含め富山県腎臓バンク、富山県骨髄バンクを広める会と臓器移植等対策連絡協議会を設置するなど、広く県民へ移植医療の普及啓発に努めています。

アイバンクの皆様には、今後とも、献眼思想の普及啓発と登録の推進に積極的に取り組んでいただきますことをお願いいたしますとともに、県としても関係者と連携を図りつつ、献眼を含めた移植医療の普及啓発に努めていきたいと考えています。



## 開眼者手記

70歳 女性

私は若い頃はよく見えていましたが、50歳頃から両眼がだんだん見えなくなりました。角膜が悪いといわれあちらこちらの病院にかかりました。東京の病院に入院しましたがよくなりませんでした。テレビも見えないまま一生を終えると諦めていました。

しかし、富山医科薬科大学の先生から角膜移植をすすめられました。手術は恐くて受けたくありませんでしたが、やさしい主治医の先生の勧めで思い切って移植手術を受けました。

手術の翌朝、診察室でガーゼをはずしたら、それは良く見えてうれしくてうれしくて、担当の先生に「先生見える！！」と抱き付いて喜びました。

一ヶ月後にもう片方の眼の手術を受け、テレビも綺麗に見えて本当にうれしいの一言です。

手術を受けて2年が経ちました。手術後の拒絶反応もなく、経過は順調で今も見え方は手術を受けた後と全く変わりなく本当に良く見えます。

角膜を提供してくださった方に本当に感謝致しております。

家族や近所の人に「自分は角膜を提供してもらったから、今度は自分が腎臓でも肝臓でも提供できるものがあったら提供したい。」と話しています。

角膜移植を受けて本当によかったと思っています。有難うございました。

# ご芳志ありがとうございました。

平成10年1月～12月  
敬称略

## □寄付者 ご芳名

### ☆一般

沖田新吾	50,000	光ヶ丘病院(高岡LC)	1,000,000
メガネハウス	50,000	井村東司三(高岡古城LC)	500,000
斉藤克子	30,000	高尾建設株式会社(大山LC)	300,000
藤田清子	20,000	佐伯外科病院(富山東LC)	300,000
小澤眼科医院	10,000	阪神容器株式会社(富山LC)	200,000
岡崎 勝	10,000	大黒幸雄(高岡伏木LC)	200,000
中村繁行	5,000	藤沢 実(富山LC)	100,000

### ☆ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行	4,000,000	高瀬清春(富山LC)	100,000
ライオンズクラブ2R1Z	100,000	寺崎達二(魚津LC)	100,000
ライオンズクラブ2R2Z	100,000	能瀬和雄(富山東LC)	100,000
ライオンズクラブ2R3Z	100,000	本吉和四雄(高岡古城LC)	100,000
滑川有恒ライオンズクラブ	95,390	富山銀行上市支店つるぎ会(上市LC)	56,000
高岡ライオンズクラブ	100,000	上市信用金庫(富山LC)	50,000
村本 幸(富山LC)	1,000,000	小杉すぎの会(小杉LC)	50,000
		堀内道子(高岡古城LC)	10,000
		宮村正司(黒部LC)	10,000

## □賛助会費(個人3,000円以上、法人10,000円以上)

### ☆一般

高松 昇	浦山栄一	城川文郎	株式会社松本グローバルメディカル
大森純子	金井澄子	永森房枝	株式会社アドプロ 富山県人社
宝田雅子	水木田鶴子	松倉良子	大塚製薬株式会社富山支店
網美保子	西田正修	桜井 泉	テイカ製薬株式会社
尾崎真由美	島倉志磨子	浅香猶子	株式会社日本コンタクト研究所
堀ヤエ子	中川正人	小沢正康	リードケミカル株式会社 三和器械株式会社
喜多弘江			株式会社ニテック販売金沢支店

水木眼科医院 大城眼科医院 柴田医院

新・宝田クリニック 土田眼科医院

木戸クリニック 斉藤眼科医院

千羽眼科医院 医療法人ますだ眼科医院

八田眼科医院 越生眼科医院

片山眼科医院 飛見眼科

藤巻眼科クリニック 大角眼科クリニック

藤沢薬品工業株式会社富山営業所

### ☆ライオンズクラブ関係

#### ・富山ライオンズクラブ

青山 昭	荒尾正明	浅田 熙
朝日力三	東 貞夫	藤井 侃
藤沢 実	福田政之助	福田友三
浜谷元一郎	長谷川真常	林 茂昭
姫田 俊	開 致頼	平尾旨剛

堀江秀雄	堀田昌昭	五十嵐和夫	高尾建設株式会社
稲田徳平	泉野正人	金守世仕夫	・黒部ライオンズクラブ
金山俊夫	柏谷維敏	河部外博	渡部佐敏 松倉正機 室生新二
河合敦夫	河上 寛	小林全二	米澤直昭 舟屋悦郎 池田健吉
小杉照男	黒田善平	前田 敬	水島 寛 川端康夫
牧野新一	榊谷敏夫	増山佐兵衛	株式会社山口技研 株式会社吉田商会
松田 幹	松本憲蔵	真木良基	株式会社サニードライブロダクト
三鍋敏一	南 一男	宮岸 武	共和土木株式会社
森 浩一	本村哲明	村 雄一郎	・上市ライオンズクラブ
村家 博	村本 岸	永森 清	株式会社ハイテック
永森正秋	中田 博	中田之己	・入善ライオンズクラブ
中川 昇	中沖 豊	中山昭雄	有限会社黒東衛生
野上 徹	野寄 勉	萩野勝一	・魚津ライオンズクラブ
尾島俊治	大熊知博	大西國夫	岡本賢三 小坂 章 山林和光
太田吉俊	押田洋治	小澤 明	上里賢治 油本 茂
佐渡秀則	西能正一郎	斉藤文雄	太陽スポーツ販売株式会社 (有) タカギシ
斉藤 博	笹井徹也	精田隆芳	・高岡ライオンズクラブ
須垣純夫	砂子坂和夫	橘 正則	高岡ライオンズクラブ90名 270,000
多田秀一	高井芳樹	高桑昌一	光ヶ丘病院
高見直樹	高崎英之	高瀬清春	・高岡古城ライオンズクラブ
高田耕三	高田 真	武内宗七	青木安子 清都慶介 宿屋保雄
谷村幸一	谷野亮爾	辻井正則	矢留文雄 金森良弘 小野義和
内山栄治	上原敏雄	梅沢直正	宮岡敏之 村本勝夫 藤川勝喜
碓井庸嗣	若林 弘	若林 栄	谷道 博 若森征雄 矢部優子
矢郷仁輔	山本英輔	吉沢栄一	山本 毅 金山嘉城 黒谷他津雄
米岡三郎			嶋田 端 堀内道子 油谷恒雄
北日本工芸	北陸銀行		上野宏芳
株式会社富山第一銀行			株式会社富山クボタ 塩谷建設株式会社
・富山雷鳥ライオンズクラブ			成和建設株式会社 北陸プレハブ輸送株式会社
太田 茂			株式会社セイアグリーシステム
ともきや中村酒店 (株) オカダアート			医療法人社団睦心会
・富山東ライオンズクラブ			光和コンピュータ株式会社
土肥正昭 山本辰男 奥村伊久代			株式会社サイゴ堂 株式会社モトヨシ美術印刷
能瀬金城堂			井村医院 井上機材株式会社
・富山セントラルライオンズクラブ			相互企画印刷株式会社
原田俊夫			・高岡志貴野ライオンズクラブ
・富山神通ライオンズクラブ			高岡志貴野ライオンズクラブ
富山県義肢製作所			・高岡中央ライオンズクラブ
・大山ライオンズクラブ			株式会社竹中製作所 伏木海陸運送株式会社
岡本武勇 清水喜久治 花房紀行			株式会社岩黒製作所 株式会社三輝

第一物産株式会社

・高岡伏木ライオンズクラブ

堀田善十郎	寺畑喜朔	廣田安夫
若杉賢二	山下和夫	深田清人
戸澤克行	山 孝之	吉野順作
山崎義平	広瀬捨勝	引網真明
鳥山 博	本林一己	関本正則
青木英勝	川合悦夫	赤堀宗平
志甫明男	芹原良明	原田 寛
中村嗣男	小柴 聡	山口 豊
矢坂和昭	高田 裕	笹原正一

株式会社フシキ住設 丸進商事株式会社

有限会社平野石油店 東光運輸株式会社

高建設株式会社 株式会社ホクジー

有限会社笹島商事

有限会社山下建設設計事務所

・小杉ライオンズクラブ

株式会社サンライズ

シンコー運輸倉庫有限会社

株式会社パスコ 有限会社村仏産店

有限会社しみず 株式会社織田

立山化成株式会社

住友電工ファブリックス株式会社

武部工業 救急薬品工業株式会社

株式会社ダイマル家具

有限会社中谷商事シンコー産業有限会社

タイコー商事株式会社 杉山製機株式会社

ミュキ化成株式会社

タケウチコーセイ株式会社 小杉焼栄一窯

株式会社青山宣工社 あおい幼稚園

山田整形外科医院 学校法人浦山学園

有限会社小杉スポーツ 株式会社杉沢薬品

株式会社松月堂 有限会社小杉自動車

横山司法書士事務所 有限会社市井製作所

道路技術サービス株式会社

ヤマサン食品工業株式会社

西野進樹園株式会社 黒川建設工業株式会社

株式会社ヒロシフォト 太閤山病院

サンデイリー株式会社 伊勢不動産

永森建設工業株式会社 林車両株式会社

大海電気

・大門ライオンズクラブ

山本修一

・砺波ライオンズクラブ

株式会社ガスコムノムラ

・となみセントラルライオンズクラブ

となみセントラル72名

216,000

# 募金ありがとうございました。

平成10年1月～12月

☆一般

とやま愛ラブ研究会	82,457	済生会高岡病院	408
島鮮魚店	2,315	コンビニタウン入善店	18,450
理事・評議員懇親会	113,000	ますだ眼科医院	27,681
理事会懇親会	50,450	越生眼科クリニック	2,918
理事会懇親会	39,000	越生眼科医院	2,600
いきいき健康と長寿の祭典	1,360	山崎眼科医院	4,917
三バンク合同シンポジウム	9,503	山田眼科医院	7,376
福岡町健康フェスティバル	4,847	柴田医院	20,000
中西電気(株)	10,442	狩野眼科医院	10,697
井村医院	26,083	小澤眼科医院	5,000
富山バンケットサービス	12,000	水木眼科医院	10,448
富山赤十字病院	5,224	水野眼科医院	4,200



斉藤眼科医院	8,742	チックタック小杉東店	20,161
千羽眼科医院	2,046	チックタック国分浜店	3,064
多田眼科医院	6,530	チックタック上佐野店	11,242
大角眼科医院	14,425	チックタック笹川店	4,105
大城眼科医院	10,569	チックタック下村店	15,236
中川眼科医院	13,150	チックタック戸出店	7,944
田中眼科医院	5,298	チックタック若富店	26,799
島倉医院	3,000	チックタック新湊作道店	5,225
藤巻眼科医院	4,328	チックタック清水店	32,428
八田眼科医院	18,172	チックタック西新湊店	7,918
片口眼科医院	4,709	チックタック津幡江店	22,381
片山眼科医院	19,329	チックタック砺波高波店	14,665
宝田医院	10,000	チックタック氷見稲積店	16,599
堀眼科クリニック	4,336	チックタック氷見柳田店	7,044
木戸クリニック	5,000	チックタック富山熊野店	15,272
桜町眼科クリニック	3,025	チックタック伏木古府店	15,559
		チックタック問屋センター店	39,570
		チックタック野村第5店	9,122

#### ☆チックタック関係

チックタックシステムズ	15,736
チックタック朝日町店	8,428
チックタック岩瀬西宮店	8,376
チックタック魚津大光寺店	4,646
チックタック魚津早月東店	5,256
チックタック大沢野店	10,234
チックタック上赤江店	13,037
チックタック上市店	4,401
チックタック黒部田家店	4,408
チックタック五福店	8,631
チックタック小泉町店	4,287
チックタック栄町店	11,166
チックタック下大久保店	12,996
チックタック豊田店	24,276
チックタック富山古沢店	6,973
チックタック針原新町店	7,753
チックタック本町店	9,908
チックタック本郷店	8,521
チックタックR41店	6,827
チックタック江尻店	8,345
チックタック大島店	8,612
チックタック沖塚原店	6,506

#### ☆ライオンズクラブ関係

富山ライオンズクラブ	2,839
富山セントラルライオンズクラブ	20,510
富山みなとライオンズクラブ	3,621
富山西ライオンズクラブ	9,041
富山昭和ライオンズクラブ	7,193
黒部ライオンズクラブ	65,867
上市ライオンズクラブ	27,500
立山ライオンズクラブ	1,479
魚津ライオンズクラブ	84,077
朝日町ライオンズクラブ	21,448
高岡古城ライオンズクラブ	67,688
高岡志貴野ライオンズクラブ	20,078
高岡中央ライオンズクラブ	6,593
高岡南ライオンズクラブ	31,639
氷見ライオンズクラブ	77,558
高岡伏木ライオンズクラブ	4,597
小杉ライオンズクラブ	174,814
小矢部ライオンズクラブ	68,658

とやま愛ラブ研究会様より  
テレホンカード、切手(5,470円分)のご寄付を頂きました。  
ありがとうございました。

# 献眼運動ご協力ありがとうございました。

平成10年度の献眼登録者は776名で開設以来の累計は16,286名となりました。  
平成10年度の角膜移植希望待機者は、12月31日現在において20名となりました。  
今年度の献眼者は10名で角膜移植を受けたのは、19名となりました。

- 2月26日：富山雷鳥ライオンズクラブ例会にて講演。(事務局)
- 4月 8日：とやま愛ラブ研究会様より寄付を頂く。(於 県民会館)
- 17日：富山県善意銀行合同法要出席。(理事長・事務局)
- 8月 5日：ライオンズクラブ2R1Zガバナー公式訪問 (アイバンクへ賛助金を頂いた。)
- 6日：ライオンズクラブ2R1Z公式訪問 (アイバンクへ賛助金を頂いた。)
- 20日：ライオンズクラブ2R3Zガバナー公式訪問 (アイバンクへ賛助金を頂いた。)
- 30日：角膜勉強会開催 (於 富山医科薬科大学眼科医局)

- 9月12日：ライオンズクラブ四献研修会出席。(於 海老亭)
- 10月 4日：福岡町健康フェスティバルにてパネル展示。啓発活動を行った。
- 10日：第1回ドナーファミリーの集い参加。(於東京)
- 18日：三バンク合同啓発運動。(中央通りにて)
- 21日：小杉ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- 11月 4日：富山ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- 5日：滑川ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- 11日：小矢部ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)

- 11月18日：富山みなとライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- 19日：黒部ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- 20日：高岡ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- ：KNB ビタミンわいどラジオ出演。(理事長・事務局)
- 23日：つくしのコンサート'98 (富山東LC主催)
- 12月 1日：高岡古城ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- 2日：八尾婦中ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- ：高岡志貴野ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- ：魚津ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)



11月23日

- 12月 3日：高岡中央ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- 9日：となみ東ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)
- 10日：立山ライオンズクラブ例会訪問。(常務理事高田)
- 12日：三バンク合同シンポジウム開催。(於 マリエオルビス)
- 14日：メガネハウス様よりご寄付を頂いた。  
村本幸様よりご寄付を頂いた。
- 16日：となみセントラルライオンズクラブ例会訪問。(常務理事大黒)



8月5日



10月10日



10月18日



11月4日



12月12日

<連載>

眼のはなし

## 《糖尿病網膜症》

富山医科薬科大学眼科学教室

長木 康典

糖尿病網膜症は、糖尿病の患者さんに見られる目の合併症で、失明の大きな原因の一つです。この病気の怖い所は、自覚的にはよく見えて、視力検査を受けても良好な視力があるのに、進行することです。そして、ある日突然に見えなくなります。これは、糖尿病患者さんすべてにみられるわけではありませんが、血糖値のコントロールの悪い方や糖尿病の罹病期間の長い方は特に注意が必要です。糖尿病網膜症はその程度によって、単純型、前増殖型、増殖型に分類されます。単純型では、眼科の定期受診での経過観察が必要です。前増殖期になると、レーザーによる治療が必要となります。このレーザー治療により、増殖期への進行を防ぐことが可能です。しかし、前増殖期でも、まだ視力は良好なため眼科を受診せず、増殖期になって初めて眼科を受診

する方もおられますが、これは大変危険です。増殖期は、目の中の硝子体（水晶体の後方）に出血をおこし、さらに網膜上に増殖膜ができてしまい視力が低下します。こうなってしまうと、この硝子体出血と増殖膜を取り除く手術が必要となります。この手術によって、最近では視力が回復する方もかなりおられるようになりましたが、中には失明してしまう方や、以前の視力を取り戻せない方も多数おられます。こうならないためには、定期的に内科と眼科の両方を受診することが大切です。この定期受診をしなかったばかりに、両眼とも失明してしまつては、悲しいではないですか。今、この文章を読んでおられる糖尿病のあなた！最近眼科を受診しておられますか。早期発見・早期治療が大切ですよ。

トピックス

### ドナーアナライザー導入



平成10年度日本財団より補助金を頂き、昨年8月に角膜移植用強角膜片撮影装置機器（ドナーアナライザー）並びにコンピューター機器整備を設置いたしました。

機器導入後、本年6月現在まで9名の献眼があり、摘出眼球数17眼、献眼者平均年齢77.7才で、提供眼の内皮細胞数はすべて2000個/mm<sup>2</sup>以上であることが確認され、すべて全層角膜移植に摘要であることが確認されました。

内皮細胞数はおおよそ2000～3000個/mm<sup>2</sup>といわれ、正常ではきれいに亀の甲のように配列されていますが、コンタクトを長期常用している方

# コーディネーター日記 その1

(財) 富山県アイバンク事務局  
入江 真理

県庁へ向かうクルマの中、携帯電話が鳴り出した。路肩へ停めて電話に出る。N病院のH副婦長さんからだった。この方には先月あった献眼で大変お世話になっており、お礼を述べ用件を伺う。

献眼のご連絡だった。Mさんとおっしゃる84歳の、N病院で看護婦をなさっていた方で、独身の為、最近迄千葉にお住まいの弟さんご一家と一緒にいたのが、発病後ご本人の希望で転院されてこちらにおられた等、かいつまんで伺った。

生前からご本人の希望があり、弟さんもご了解とのお話で、献体と献眼を申し出られているとのことなので、資料調査の結果しらゆり会（献体）とアイバンクには登録されていないことが解り、アイバンクへの角膜提供だけ出来る旨をお伝えする。

千葉からおいでになった弟さんに、H副婦

や、怪我をした方や、手術を受けた方などは、内皮細胞数は極端に減少し、残っている細胞は肥大し、配列が大きく乱れてしまいます。

また、年齢と共に内皮細胞の減少がみられ、若い頃3000個/mm<sup>2</sup>あった細胞も60才~70才代になると2000~2300個/mm<sup>2</sup>と減少してしまい、1000個/mm<sup>2</sup>以下になりますと角膜が白く混濁してしまう事があり、視力にも影響を及ぼします。全層角膜移植には2000個/mm<sup>2</sup>以上が適当とされ、それ以下のものは表層角膜移植に使用されません。

長から伝えて頂き、死因・感染症・既往歴等を調査頂き、結果献眼適応の結論を得た。

携帯電話でこれら状況をチェックするのはなかなか手数料がかかるが、故人やご親戚の方々のお気持ちを察すると決して苦ではない。

H副婦長さんに献眼可能ということと、献眼意思の再確認と承諾書類への署名をお願いし、検査のための採血をお願いする。そして医薬大眼科に連絡をいれ、N病院にクルマを走らせた。

15分後病院到着、病棟へ走る。採血は終わっていて、摘出医到着を待ち、作業終了の摘出医と共に病院へ急行。

到着後直ちに血液検査に出し、角膜チェックの手配をする。なにしろ時間との競争だ。

やっと落ち着いたら夕方になっていた。夢中の一日であった。

翌日理事長と葬儀に参列する。理事長の弔辞には、いつも感銘深いものを感じる。理事長が、深くアイバンク運動に思いを致されていらつしやるのに感激する。

Mさんの女学生時代のお友達の弔辞を聞きながら、遺影のお写真を見る。やさしい面立ちに後ろに一つに纏めた髪がきりつとして、その目はきらきらと輝いてみえる。

素晴らしい方だったんだろうなアと、合掌する。

# 平成10年度事業報告

- 1月12日：医療従事者へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願い（社会保険高岡病院にて）
- 13日：済生会高岡病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 14日：済生会富山病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 16日：ドーナツセミナー（アメリカアイバンクコーディネーターの講演）出席（千葉）
- 18日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 19日：富山赤十字病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 20日：富山市民病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 23日：黒部市民病院にて医療スタッフへのアイバンクについての説明会出席（事務局）
- 27日：高岡済生会病院にて看護婦さんへのアイバンクについての説明会出席（事務局）
- 29日：理事会開催
- 2月 5日：石川県臓器ネットワーク、アイバンクの会議に出席（事務局）
- 11日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 13日～15日：角膜カンファレンス出席（於 三重）
- 22日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 26日：評議員会
- 3月 6日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 6日～7日：東海北陸ブロック連絡協議会出席（理事長・常務理事・事務局 於 福井）
- 31日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 4月 1日：西能病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 6日：日本財団補助金授与式出席（常務理事・事務局 於 東京）
- 7日：日本財団補助金事務説明会出席（事務局 於 東京）
- 8日：理事会開催
- 5月 1日：献眼があった。
- 8日：砺波総合病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 18日：県立中央病院へ献眼時のマニュアル配布と御協力をお願いの普及啓発を行った。
- 6月 2日：広報委員会開催
- 7日：北陸救急医学学会出席（事務局 於 金沢医科大学）
- 15日：アイバンクだより第5号 発行
- 24日：八尾町役場・八尾保健所へアイバンクだより配布、パンフレット設置お願い（事務局）
- 25日：第11回いきいきとやま健康と長寿の祭典 担当者会議出席（於 県民会館）
- ：大島・下村・小杉・大門・高岡・新湊・氷見の各市町村、保健所へアイバンクだより配布とパンフレット設置お願い（事務局）
- 26日：滑川・魚津・入善・黒部・舟橋・上市・立山の各市町村、保健所へアイバンクだより配布とパンフレット設置お願い（事務局）
- 29日：庄川・井波・福野・井口・福光・砺波・小矢部・福岡の各市町村、保健所へアイバンクだより配布とパンフレット設置お願い（事務局）
- 7月13日：常務理事会開催
- 27日：第21回全国アイバンク連絡協議会出席（理事長、常務理事、事務局）於東京
- 29日：厚生大臣感謝状伝達式開催 於県庁特別室
- 31日：いきいき富山健康と長寿の祭典 担当者会議出席（於 県民会館）
- 8月 7日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 13日：理事会・評議員会開催
- 15日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 17日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 20日：上新川郡地区へ各市町村広報誌への普及啓発記事掲載お願い（事務局）
- 21日：新川郡地区へ各市町村広報誌への普及啓発記事掲載お願い（事務局）
- 25日：呉西地区へ各市町村広報誌への普及啓発記事掲載お願い（事務局）
- 31日：日本財団補助事業完了
- 9月 1日：広報委員会開催
- 22日：理事会開催
- 10月17日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 24日：三バンク連絡協議会会議出席（於 県民会館）
- 25日：厚生省研究班班会出席（事務局 於神戸）
- 12月14日：理事会開催

# 収支決算書 (一般会計)

(平成10年1月1日～12月31日)

## 1. 収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算	増 減
項 目	節			
基本財産運用収入	基本財産利息収入	400,000	384,568	15,432
会費収入	賛助会費収入	2,500,000	2,361,000	139,000
事業収入	幹旋手数料	2,000,000	1,980,000	20,000
補助金収入	富山県補助金	1,000,000	1,000,000	0
寄付金収入	LC奉仕銀行寄付金収入	4,000,000	4,000,000	0
	寄付金収入	5,500,000	6,346,390	-846,390
	募金収入	1,500,000	1,772,892	-272,892
雑収入	受取利息	8,500	13,569	-5,069
	その他の収入	15,500	15,065	435
	特別会計振替収入	269,147	269,147	0
当期収入合計 (A)		17,193,147	18,142,631	-949,484
前期繰越収支差額		6,237,297	6,237,297	0
収支合計 (B)		23,430,444	24,379,928	-949,484

## 2. 支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算	増 減	
項 目	節				
事	募集登録費	旅費交通費	80,000	66,030	-13,970
		事務消耗品費	100,000	116,231	16,231
		印刷製本費	600,000	552,160	-47,840
		通信運搬費	450,000	435,910	-14,090
		小計	1,230,000	1,170,331	-59,669
業 費	連絡調整費	諸謝礼	350,000	311,110	-38,890
		旅費交通費	500,000	500,300	300
		印刷製本費	80,000	72,450	-7,550
		事務消耗品費	50,000	34,606	-15,394
		器具消耗費	300,000	254,190	-45,810
		器具消耗費 (血液検査代)	100,000	63,902	-36,098
		小計	1,380,000	1,236,558	-143,442
				0	

事業費	眼衛生思想	募金費	55,000	52,500	-2,500
	普及啓発費	印刷製本費	650,000	603,750	-46,250
		事務消耗品費	50,000	40,687	-9,313
		広報費	4,500,000	4,103,870	-396,130
		旅費交通費	20,000	12,000	-8,000
		研修費	150,000	129,130	-20,870
		研究助成金	300,000	300,000	0
		小計	5,725,000	5,241,937	-483,063
	その他				0
		弔慰費	150,000	133,860	-16,140
		雑費（振込手数料）	40,000	37,070	-2,930
		雑費（その他）	350,000	332,365	-17,635
		小計	540,000	503,295	-36,705
	計	8,875,000	8,152,121	-722,879	
管理費	諸給与	給与手当	3,100,000	2,912,000	-188,000
		福利厚生費	400,000	362,544	-37,456
		小計	3,500,000	3,274,544	-225,456
					0
	会議室	理・評議員会他	600,000	530,888	-69,112
		旅費交通費	200,000	150,490	-49,510
		小計	800,000	681,378	-118,622
					0
	需要費	通信運搬費	500,000	466,811	-33,189
		租税公課	0	0	0
		対外渉外費	100,000	99,405	-595
		事務消耗品費	50,000	23,148	-26,852
		賃借料	120,000	99,873	-20,127
	雑費	20,000	16,715	-3,285	
	小計	790,000	705,952	-84,048	
	計	5,090,000	4,661,874	-428,126	
総務費	固定資産	什器備品購入支出	0	0	0
	取得支出	小計	0	0	0
	特定預金支出	基本財産積立預金	3,000,000	3,000,000	0
		第2回県民大会引当預金	500,000	500,000	0

総 務 費		退職給与引当預金	100,000	100,000	0
		減価償却引当預金	100,000	100,000	0
		小計	3,700,000	3,700,000	0
	特別会計振替支出	什器備品購入支出	2,400,000	2,400,000	0
		予備費	0	0	0
	計		6,100,000	6,100,000	0
当期支出合計 (C)			20,065,000	18,913,995	-1,151,005
当期収支差額 (A) - (C)			-2,871,853	-771,364	2,100,489
次期繰越収支差額 (B) - (C)			3,365,444	5,465,933	2,100,489

## 収支決算書 (特別会計)

### 1. 収入の部

(単位：円)

科 目 項 目	予 算 額	決 算	増 減
日本財団補助金収入	1,500,000	1,500,000	0
一般会計振替収入	2,400,000	2,400,000	0
普通預金利息	0	1,097	0
当期収入合計 (A)	3,900,000	3,901,097	0

### 2. 支出の部

科 目 項 目	予 算 額	決 算	増 減
什器備品 (強角膜片撮影装置一式)	3,100,000	2,959,950	140,050
什器備品 (コンピューター一式)	800,000	672,000	128,000
一般会計振替支出	0	269,147	0
当期支出合計 (C)	3,900,000	3,901,097	268,050
当期収支差額 (A) - (C)	0	0	-268,050



## 財団法人富山県アイバンク理事・監事名簿

(平成11年7月現在)  
理事25名・監事2名

役 職	氏 名	備 考
理 事 長	井村東司三	井村医院 院長
常務理事	高田 真	阪神容器株式会社代表取締役会長
常務理事	大黒 幸雄	(株) MAC代表取締役
理 事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理 事	多田 秀一	多田眼科医院 院長
理 事	寺崎 達二	(有) 寺崎樹脂代表取締役
理 事	山下 和夫	山産商会代表
理 事	朝倉 悦子	富山県人事委員
理 事	原 徳壽	富山県厚生部長
理 事	伊勢 豊彦	(株) セイアグリーシステム代表取締役
理 事	藤沢 実	司法書士藤沢事務所
理 事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理 事	下条 俊雄	(有) シンコー運輸倉庫代表取締役
理 事	中西 清一	中西電気工業 (株) 代表取締役
理 事	山口 重信	サンライズ (株) 代表取締役会長
理 事	升田 義次	ますだ眼科医院 院長
理 事	広野 克	(株) 広野代表取締役
理 事	村上 明	(株) 金栄代表取締役専務
理 事	井上 誠治	井上印房 代表
理 事	林 太一郎	富山県社会福祉協議会専務理事
理 事	岡本 武勇	大山中央農業協同組合代表理事組合長
理 事	佐伯 吉昭	佐伯外科病院院長
理 事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理 事	高田 順一	阪神化成工業株式会社代表取締役社長
理 事	田中 信夫	伏木燃商株式会社
監 事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監 事	後谷 清文	富山県医務課長

## 財団法人富山県アイバンク 評議員名簿

(平成11年7月現在)

計53名

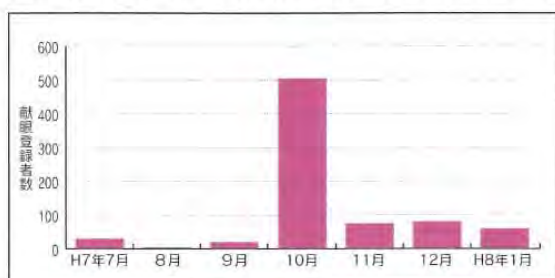
評議員名	所 属	評議員名	所 属
三鍋 敏一	富山	永森富士雄	高岡南
勝原 浩	富山みなど	早川 毅	高岡中央
波岡 邦夫	富山雷鳥	宮崎 明	氷見
浜谷 行男	富山水橋	鳥山 博	高岡伏木
野村 健造	富山南	渋谷 漣一	新湊
酒井 浩一	富山東	藤岡 洋保	小杉
井澤 敬	富山平成	河合 宏和	大門
中村 喬子	富山ちゅうりっぷ	花島 栄一	砺波
宮坂 武志	富山セントラル	林 三郎	小矢部
増山 重保	八尾婦中	流田 範男	となみセントラル
安藤喜久治	富山神通	井上 学	となみ東
高尾 幸億	大山	利波 宗雄	富山県善意銀行事務局長
篠川 信継	富山西	林 照拓	H10年度1R1ZC
高見 英生	大沢野	高桑 正雄	H10年度2R1ZC
田口 徹忠	富山昭和	戸澤 克行	H10年度2R2ZC
加藤 秀雄	細入	谷崎 吉揮	H10年度2R3ZC
開田 政則	滑川	廣嶋 治樹	H10.1R四献アイヘルス委員
渡部 佐敏	黒部	東海 一正	H10.2R四献アイヘルス委員
富樫 宗治	上市	田中 紀男	H11年度1R1ZC
榊原 博義	立山	藤井 昭	H11年度1R2ZC
宮田 泰昭	滑川有恒	坂井 穂悦	H11年度1R3ZC
森島 憲秀	入善	福田 宗志	H11年度2R1ZC
河崎 直通	魚津	水越 二郎	H11年度2R2ZC
折戸 彰	朝日町	金堂 久哉	H11年度2R3ZC
渡辺 正光	高岡	石黒 嘉明	H11.1R四献アイヘルス委員
五箇 献一	高岡古城	小山 幸俊	H11.2R四献アイヘルス委員
大角 勲	高岡志貴野		

# 第2回献眼運動富山県民大会

開催日時 平成11年11月7日(日) 午後  
開催場所 富山国際会議場 (富山市大手町)  
主催 (財) 富山県アイバンク  
共催 ライオンズクラブ国際協会334-D地区(予定)

お問い合わせは、

〒930-0194 富山市杉谷2630 富山医科薬科大学眼科内  
財団法人富山県アイバンク事務局  
TEL (076) 434-5710・FAX (076) 436-0146



平成7年10月に「第1回献眼運動富山県民大会」を開催し、その年の10月には過去最高の503名の献眼登録を頂きました。本年11月に「第2回献眼運動富山県民大会」の開催を予定していますが、今回は、献眼登録県民10%を目指して普及啓発をおこないます。



## 編集後記

献眼提供された方の葬儀に参列して弔辞を読んだことがある。ノンライオンだった。亡くなられてきっかけをつくったのが娘さんの機転。「父さん、たしか献眼してた筈よ。」伯父さんにうちあけて親族みんなで献眼預託登録カードを捜し出した。親族挨拶で「この娘のお蔭で献眼の意志がかなえられて本当によかった。よく人の世話をした人でしたが亡くなる最期まで善意を尽くして逝った」と伯父は故人を讃えた。いたく感動した。

今年に入って献眼者が8人、角膜移植手術を受けた人が10人。なお、角膜移植を希望し

現在手術を待つ人が16人もいるそうである。6月末の登録者数が16,970名、だが崇高な精神が生かされないケースもかなりと聞く。

私の献眼預託登録書と腎臓提供者カードは額に入れて妻の分と一緒に見やすい箇所に掲げている。

アイバンク便り第6号を機会にライオンズクラブや家族や職場などでこの様なことも話題にされ、献眼に対するご理解を深めて下さるようお願いいたします。なお、ご意見や質問をアイバンクへFAX下さい。

理事・岡本武勇

### ★広報委員

伊勢 豊彦 岡本 武勇  
金井 澄子 寺崎 達二  
林 太郎 村上 明  
山下 和夫

第6号 平成11年8月1日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山医科薬科大学眼科内

TEL (076) 434-5710

発行人 井村 東司三